

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 ブルーライン

②事業者情報

名称: 所沢市立プロペラ	種別: 生活介護
代表者氏名: 鈴木喜代子	定員(利用人数): 40 (38) 名
所在地: 〒 359-0012 所沢市坂之下673-1	Tel 04-2945-7777

③総評

◇特に評価の高い点

(1)【地域との交流】

地域との交流に付いては、地域から訪問を受入れる催しは勿論、地域へ”出て行く”活動を積極的に進めており、具体的な交流が実施されています。例としては、公民館行事に積極的に参加する、或いは情報誌に施設の行事を紹介すると共に施設の催しに地域からの参加を促し、その催しの中で利用者の代表が施設の説明を行う等、利用者参加型の新たな交流の試みも行われています。支援内容は以下の如く多岐に亘り実施されています。(①プロペラ祭りへの招待 ②フラワーアレンジメント作品の定期的なお届け/交換 ③利用希望者への買い物外出サークル ④通院困難な利用者家族への通院サポート ⑤文化祭への出店参加 ⑥小学校音楽会への参加(手話ソング) ⑦「ホットフルやなせ(福祉サロン)」への訪問 等々)

(2)【支援のベースマニュアル】

施設の基本方針や重点課題、支援内容、家族との関係、地域との関わり等を分かり易く1枚にまとめた「権利擁護～意思決定支援～」シートが作成され、「支援のベースマニュアル」的に活用されており、施設の在り方や職員の行動指針等も表明されています。それに基づき施設内の運営会議等で、サービスの質の向上に付いても具体的な活動がされています。

(3)【利用者の安全確保】

立地条件等から災害の影響を把握し、福祉サービスの提供を継続する為に必要な対策等を検討するBCPの担当者を置き検討が進められています。食料や備品類等の備蓄リストを作成し、管理者を決めて備蓄を整備しています。又、地域合同防災訓練も定期的に行われ、地域での連携体制も確立しています。

◇特にコメントを要する点

(1)【プライバシー保護規程】

法人としてプライバシーポリシーが規程されていますが内容は個人情報保護規程となっており、プライバシー保護規程は分けて規定される事が望ましいと思われれます。他方、虐待防止等の権利擁護に付いては、規程が整備されています。尚、職員は利用者のプライバシー保護と虐待防止に関する知識、社会福祉事業に携わる者としての姿勢・責務等に付いては熟知しており、日々の支援は支障なく実施されています。

(2)【満足度調査】

利用者への個別の相談面接や週1回の利用者ミーティングでの意見や要望の聴取がされ、利用者懇談会は定期的に行われていますが、利用者満足度調査等は行われておらず、データで利用者の満足度を継続的に分析・検討・把握する事が難しい状況となっています。又、利用者が意見や相談を述べ易くする方策の一つとして、意見箱の設置が挙げられますが、現在の所、設置されていません。よりオープンに意見を吸い上げる為には、意見箱設置も一つの手段ではと思われれます。

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の受診により、評価項目に即して業務を見直す機会を得たことで不十分な点が具体的に提示され、改善に向けた行動の必要性を自覚することができました。特に、今回職員と管理者が同じシートを使って自己評価を行ったことで、共通認識の形成や課題点の共有化が速やかに行えたことは、今後の改善に弾みをつけることに繋がると感じています。また、めまぐるしく変化する社会の動きや障害者福祉の動向の中で、事業者として求められることも変化していることを実感しました。直接の利用者様やご家族様に対してはもちろんのこと、地域の皆様に対しても説明責任を果たして行くこと、そのための仕組みが作られていることが重要であると再認識いたしました。業務改善の仕組みが機能し、常に必要な見直しができる事業所でありたいと思います。

⑤各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙